

7. その他

1) 市政運営関連

(1) 南部地区公民館

(具体的な意見や質問)

地方創生の内容がよく分からない。

(議会としての考え方または回答)

現在、執行部（行政）が計画を策定中です。

人口ビジョン（少子高齢者対策）と定住促進が基本になります。

今年度中に具体的施策が明確になるものと考えています。

議会としても、人口問題は重点課題と認識しています。

地方も競争の時代に入っています。市民の皆様とともに英知を集結して考えていかなければならないと考えています。

【企画部 政策推進課】

急速に進む少子高齢化や人口減少の問題は、地域経済を縮小させ、社会保障や地域コミュニティの維持が困難になるなど、深刻な状況を招くおそれがあります。

国において、「まち・ひと・しごと創生本部」が設置され、少子高齢化の進行や、東京一極集中を克服するため、国、地方をあげて地方創生に向けた取り組みがはじまりました。

本市においても、平成27年10月に別府市版総合戦略「まちをまもり、まちをつくる。べっぷ未来共創戦略」を策定し、別府のまち・ひと・しごと創生に向け取り組んでいきます。

(2) 北部地区公民館

(具体的な意見や質問)

これからの別府をどうするのか。人口が減っているが、支出は増えている。

人（人件費）・物（はこもの）・金（補助金）の見直しが必要ではないか。

別府から転出した人から、別府市の評価をもらってはどうか。（第3者としての評価）

(議会としての考え方または回答)

人口減少と地域活性化は地方創生の課題です。

これから全国の自治体が競争をすることになりますので、対話集会でいただいた皆様のご意見を地方創生に活かすべきと考えます。

【企画部 政策推進課】

20年、30年先の本市の姿を見据え、平成27年10月に別府市版「まちをまもり、まちをつくる。べっぷ未来共創戦略」を策定しました。

べっぷ未来共創戦略は、本市の誇りを再建し、新たな誇りを創生します。

住民サービスの維持・向上のためには、安定的な行財政運営が必要です。行財政改革に積極的に取り組みます。

また、行政運営には本市に関係する多くの方々の意見に耳を傾けてまいります。

(3) 北部地区公民館

(具体的な意見や質問)

新聞やテレビで他市が婚活の対策をしているのを見た。

別府市では計画があるのか。

(議会としての考え方または回答)

婚活は議会でも議論しています。

新市長（長野市長）は、若い市長なので良い対策が打ち出せると期待しています。

【企画部 自治振興課】

定住促進、少子化対策、そして地域活性化の点から考えて見ましても、婚活支援は重要であると考えています。別府市内でも NPO 法人等の主催で毎年様々な婚活イベントが開催されており、行政としては、なるべく多くの結婚を考えている方に知っていただくため、広く情報を発信するなど、側面的に支援をしておりますが、今後は行政として婚活がどのようなかたちでできるのか、考えていきたいと思っております。

(4) 古賀原公民館

(具体的な意見や質問)

地域から若い人が減った。

子どもの声が地区から消えている。

限界集落にならないようにする良い案があれば教えてほしい。

(議会としての考え方または回答)

国が「ふるさと創生」を国策として掲げています。

今、各自治体が具体的な施策を市民の方々と作成中です。

その施策の中心は、定住促進と人口増加です。

良い案があれば、積極的にお聞かせください。

【企画部 政策推進課】

少子高齢化や人口減少問題を克服するため、国、地方をあげて地方創生に向けた取り組みがはじまりました。

本市においても平成27年10月に策定した「まちをまもり、まちをつくる。べっぷ未来共創戦略」により、雇用の場の創造や起業支援など若者の移住・定住政策を積極的に推進します。

(5) 朝日大平山地区公民館

(具体的な意見や質問)

若者が定住できる街づくりを行わないと、市が衰退の一途をたどる。
議会としても、危機感をもって取り組んでほしい。
10年後、20年後が心配だ。

(議会としての考え方または回答)

議会としても、人口減少問題は危機感をもっています。
今後も一般質問などを通じて執行部（行政）の考えなどを聞きたいと考えています。

(6) 中部地区公民館

(具体的な意見や質問)

別府市の職員給与制度が、他市に比べて適正ではないと聞く。
「議会だより」を見ると、労使交渉（組合交渉）のうえで決定すると執行部の回答が書いていたが、悪いことは、議会としても更正に取り組むべきだ。

(議会としての考え方または回答)

職員給与の決定は、法の定めるところにより労使交渉が必要とされています。
議会としても、適正な給与制度の構築にむけて提言などを行ってまいります。

(7) 中部地区公民館

(具体的な意見や質問)

通学路の安全対策（横断歩道、カーブミラー）の申し入れを行うのに、警察や市、教育委員会など様々な機関に申し入れを行わなければならない。
窓口を一つにしてほしい。

(議会としての考え方または回答)

ワンストップサービスの窓口を研究中です。
今後、具体的な方針などが示されると認識しています。
良いアイデアがあれば、執行部（行政）や議会などに、積極的にお知らせください。

【建設部 道路河川課】

通学路の安全対策については、教育委員会が窓口となり、関係部署で対応を協議しています。

【教育委員会 スポーツ健康課】

園児・児童・生徒の通学路に関する安全対策については、別府市教育委員会スポーツ健康課あてにご連絡いただければ、その対策箇所の内容を判断し、道路管理者や関係機関（警

察等)へ対応をお願いするようにしています。

(8) 城島公民館

(具体的な意見や質問)

市役所に陳情に行っても、たらい回しにされて何も解決しないことがあった。

(議会としての考え方または回答)

行政サービスの手法は、絶えず研究しています。

今後も、機構改革などを通じて市民サービスに対応しなければならないと考えています。

市議会に対応するものであれば、直接議員に連絡して下さい。

(9) 古賀原公民館

(具体的な意見や質問)

ボートピアのお客は、別府市民をターゲットにしている。

しかし、由布市(狭間町)が土地を提供する為、別府市にはお金が入ってこない。

他市が別府市民からお金を吸い上げているようなものだ。

別府市として、競艇場が必要かどうかの意思表示をはっきりすべきだ。

(議会としての考え方または回答)

別府市民が困るようなことがあってはならないと考えています。

今後、この話が進む中で、議会としてもしっかり議論したいと考えています。

また、過去、競輪場の場外馬券売り場を日田市に設置する構想がありましたが、別府市議会として、設置に否決しました。

その時、日田市民が別府市に対して反対運動を行った事例もあります。

議会としても、決断と行動によって意思表示しなければならないと考えています。

【企画部 自治振興課】

周辺地域の実情等を踏まえ、諸般の事情を総合的に勘案したうえで、適切に対応したいと考えています。

2) 財政関連

(1) 北部地区公民館

(具体的な意見や質問)

東京圏の人が老後、別府市に移るというニュースを見た。
税金は入らないのに、支出が増えて財政が破綻するのではないかと不安だ。
別府市にとって良いことなのか。

(議会としての考え方または回答)

日本創政会議で別府市は医療機関などに余裕があるということで提言されたと認識しています。

新市長（長野市長）が注目を浴びたということでは光栄だと言っていましたが、医療・介護の予算が増えて財政を圧迫したり、すでに入所待ちである養護老人ホームなどに自分が入れなくなったりするのはどの懸念されることも理解できます。

持続可能な社会とするためには、若い人たちのいろいろな政策を展開し、移住してもらう必要があると考えます。

別府市には、住環境や教育環境などで他市より優れている面もありますので、もっと情報発信をして、若者の定住を促進する必要があると考えます。

【企画部 政策推進課】

東京圏の高齢者移住は日本全体の問題であり、医療介護費等の財政支援など、国の積極的な地方支援を求めると同時に、本市にも移住による地域活性化のメリットがあるような制度を考えていかなければなりません。

現在、国から交付金の決定を受けた「産業連携・協働プラットフォーム設立調査研究事業」により、移住した高齢者が健康でアクティブな生活を送ることができる「生涯活躍のまち（別府市版 CCRC）」の実現に向けた調査研究に取り組んでいます。

(2) 中部地区公民館

(具体的な意見や質問)

別府市の経常収支比率が厳しい状況にあるという趣旨の新聞記事を目にした。
義務的経費が63%にも達しており、これは県下14市でも最下位だ。

このような状況に対する認識は議会としてあるのか。

(議会としての考え方または回答)

確かに市の収入のうち自由に使えるお金の余裕が少ないのは事実です。

しかし市の財政はそれだけで運営しているわけではなく、基金や国県の補助金等他にも様々な財源がありますので、経常収支比率だけを見て市がすぐに財政破綻するということでは決してありません。

別府市は民生費が多いのも原因の一つですが、福祉のまち、住みよいまちとしてこれか

らどのようにまちづくりを行うのが、これからの財政の大きなかぎと考えています。

(3) 中部地区公民館

(具体的な意見や質問)

税金の滞納者への対策はどうなっているのか。

また、マイナンバー制度が始まれば滞納を減らすことが可能になるのか。

(議会としての考え方または回答)

別府市では特別対策チームを組み市職員が必死に徴収を試みっていますがそれでも難しい状況が多々あります。

これからも引き続き努力をしていく必要がありますが、超高齢化社会を迎えるにあたり、年々厳しいものになると理解しています。

マイナンバーについては、行政など（税務署）が所得の把握漏れを防ぐことが主な目的と認識しています。

また、社会保障制度を一元管理して、住民サービスの向上を図ることも目的としており認識しています。

しかし、マイナンバー制度導入により、直ちに市税などの滞納が無くなることは、考えておりません。

市職員の一層の努力が必要と考えます。

【総務部 収納課】

市税の滞納整理については、平成22年度より自主納付という原則のもと、納税義務者間の公平、公正の徹底を図るため、訪問徴収から、差押えを中心とした徴収に切り替え、複数回による文書催告にもかかわらず納税協議に応じない滞納者に対しては、財産調査を実施し、債権や不動産、自宅の搜索による動産の差押等、積極的に滞納処分に取り組んでおります。

また、平成26年4月から、コンビニ収納を開始し、収納環境の整備に努め、徴収率の向上を図っているところでありますが、徴収方法の変更後、毎年徴収率はアップしていません。

マイナンバー制度が始まれば滞納を減らすことが可能かとの問いであります。マイナンバー制度については、行政を効率化し国民の利便性を高め、社会保障や税の賦課における公平・公正さを実現するものであり、直ちに市税等の滞納整理に影響されるものではないと考えております。

(4) 中部地区公民館

(具体的な意見や質問)

職員人件費の財政に占める割合が高いと感じる。

民間で出来ること、市がしなければならないことをしっかり考える必要がある。

(議会としての考え方または回答)

人件費は、年々下がっています。

人員削減や給与制度の見直しは、毎年取り組んでいますので、ご理解いただきたいと思っています。

【総務部 職員課】

職員数については、第2次別府市定員適正化計画に基づき計画的に人員削減を図っているところですが、給与制度についても、引き続き国及び他団体との均衡を図りながら水準の適正化に努めていきます。

3) その他

(1) 北部地区公民館

(具体的な意見や質問)

競輪の出走予想表は上等な紙を使っている。
また、競輪場もどんなに明るくても電灯を点けている。
もう少し経費を節約できるのではないか。

(議会としての考え方または回答)

競輪事業は利益が出ています。
民間がやっている部分もありますので、いい紙を使ったりしています。
しかし、最小の経費で最大の効果を得ることが、行政運営の基礎と認識しています。ご意見として、執行部（行政）に伝えます。

【ONSEN ツーリズム部 競輪事業課】

出走表の用紙については、来年度より見直しをするように考えています。

照明設備については、中高齢者は、若い方の約2倍の明るさが必要と言われておりますので、当競輪場に来場されるお客様の多くが高齢の方ということもあり、安心・安全な施設で競輪を楽しんでいただくためには必要なものと考えています。

今後も節電能力の高い機器等への変更や不要な個所の消灯など、積極的に節電に取り組んでまいります。

(2) 古賀原公民館

(具体的な意見や質問)

これを機会に、古賀原地区のPRを行ってほしい。

(3) 野口ふれあい交流センター

(具体的な意見や質問)

市は立派なトイレを作ったが、どこに行ってもトイレトペーパーがない。
すぐ盗まれるかららしいが、この小さな問題で市の印象が悪くなることを意見とします。

(具体的な意見や質問)

ご意見として、執行部（行政）に伝えます。

【総務部 財産活用課】

本庁舎についても、トイレトペーパーの盗難が過去にありましたが持ち出し禁止の張り紙をしたところ、それからは盗難が無くなりました。

ただ、今後も起こる可能性がありますので、トイレトペーパーの盗難といえども、窃

盗罪に該当する行為ですので、そういった趣旨の貼り紙の掲示を関係課に周知し、防止策を講じたいと考えています。

【建設部 公園緑地課】

公園緑地課で管理している公園は167箇所あり、その内トイレが設置されている公園は37箇所です。トイレの数としては全部で44箇所あります。

この内、上人ヶ浜公園と北浜公園のトイレに、トイレトペーパーを設置していますが、盗難の被害が発生しているため張紙等でマナーの向上に努めています。

今後も継続して使用状況を調査し、トイレトペーパーの設置について多方面から検討していきます。

(4) 枝郷公民館

(具体的な意見や質問)

マイナンバー制度は各地区で説明を行うということだったが、東山地区では説明会がない。

(議会としての考え方または回答)

きちんと全ての地区で開催されるべきと考えます。

執行部（行政）に確認して、自治会長に報告します。

【企画部 政策推進課】

マイナンバー制度の説明会を5地区公民館及び野口ふれあい交流センターの計6箇所で開催しました。

この説明会については、地区ごとに開催したものではありませんが、会場が遠いところにお住まいの方々にはご不便をお掛けし、大変申し訳なく思っています。